



学校だより

おい大空

令和4年5月31日

佐久平浅間小学校

NO. 2

5つの誓い ～校長講話（なかよし週間）より～

春のなかよし週間がありました。校長講話や学級での人権教育の授業、そして、「なかよしアンケート」等を実施することで、みんなで喜び、支え合える友達関係や学級を創ることを子どもたちに願っております。以下、校長講話の概略です。

4月からみなさんの様子を見ていて、とてもうれしかった姿がいっぱいありました。例えば、みんなの笑顔がたくさんあったり、みんなで仲良く本を読む姿があったりしました。交通安全教室の時に、高学年のみなさんが低学年のみなさんと一緒に歩く姿もありました。高学年のみなさんは、とても親切に低学年のみなさんに教えてくれるとともに、低学年のみなさんも仲良く一緒に歩くことができました。他にも、私が見えないところで、もっともっとたくさんのよい姿があったのだと思います。ただ、残念な姿もあったのかな。友達とけんかをして嫌な思いにさせてしまったり、チクチク言葉を言ってしまったり、そんな姿はないですか。

さて、佐久平浅間小の図書館のお隣の壁にはあってある5つの言葉があります。

- 口は人を励ます言葉や感謝の言葉を言うために使おう
- 目は人のよいところを見るために使おう
- 耳は人の言葉を最後まで聴いてあげるために使おう
- 手足は人を助けるために使おう
- 心は人の痛みがわかるために使おう

「5つの誓い」 腰塚 勇人（こしづか はやと）さん



実は、この5つの言葉は腰塚勇人さんという方が、これが大事だよということで思いついた言葉です。腰塚さんという方は、1965年神奈川県生まれで、今56歳の方です。元中学校の体育の先生で、養護学校でも先生をやっていました。ところが、37歳の時に、スキーをしていて転んでしまいました。そして、首の骨を折って、奇跡的に命はとりとめたのですが、首から下が全く動かない状態になってしまいました。腰塚さんは絶望の気持ちだったということですが、たくさんの人たちが応援や励ましをして、腰塚さんはリハビリを頑張りました。そんな中で、腰塚さんは、自分が助けられて、生かされているんだということに気付き、とてもリハビリを頑張ったそうです。そして、奇跡的に回復して4ヶ月で退院をし、学校で先生として、また活動できるようになったそうです。

腰塚さんはいろいろな人、いろいろな物、いろいろなことに対する、ありがとうという感謝の言葉を大事にしています。それから、命を傷つけないこと、命の喜ぶ生き方をするを大事にしているそうです。

佐久平浅間小学校は、「ちがいをチカラにかえる学校」ということを大事にしています。一緒に生活している周りの人たちは、人それぞれいろいろな特性をもっていますので、よくできることもあれば、とても苦手なこともあります。例えば、足が今ちょっとわるくてうまく歩けないなあという人や、頭で思ったことをスーッと言葉に出しづらいような人もいるかもしれません。そういう人をからかったりだとか、歩き方のマネをしたりしゃべり方のマネをしたら、どんな思いがするでしょう。一学期の始業式で、「自分で・みんなで・世界の中で」という話をしました。特に、「みんなで」というところが、周りの人と一緒に生きていくことを考えた時に、とても大事なことです。

世界のことも考えてみると、今、海外で戦争の話が毎日のようにありますが、先ほど腰塚さんが言った、「5つの誓い」のような気持ちでいれば、あのような悲しいことは起きないのではないかなと思います。

この腰塚さんの「5つの誓い」、学校が始まった一年目に、図書館のすぐお隣の壁に書かれたものです。もう一度、みなさんに、考えてほしいと思います。

（終）

PTA のみなさま、地域のみなさまが 子どもたちを守り育てくださっています



○5/9 (月)
PTA 花いっぱい活動

大勢の PTA の本部役員の皆様、施設厚生部の皆様のおかげで、今年度もプランターにたくさんの花を植えることができました。

花いっぱい活動が、子どもたちの佐久平浅間小プライドを培います。



○5/13 (金)
民生児童委員・学校職員との懇談会

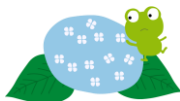
民生児童委員様にお集まりいただき、児童の様子について情報交換を行いました。「子どもたちのあいさつから、毎朝元気をもらっています。」「表現力の豊かなお子さんが多いです。」等、お話をいただきました。



○5/16 (月)
児童の安全確保を考える会

佐久警察署の方、区長様、見守り隊代表の皆様、PTA 会長・副会長様、支部長・副支部長様、校外指導部長・理事様等にお越しいただき、通学路等の安全について熱心にご協議いただきました。

■ 6月の行事予定



- 1 日 (水) 学校徴収金振替日
内科検診 (1 学年, 2 学年)
- 2 日 (木) 歯科検診 (低学年)
- 4 日 (土) 土曜参観日※特別日課 3 時間
- 6 日 (月) 振替休日
- 14 日 (火) 児童会③
- 16 日 (木) 内科検診 (5 学年)
- 21 日 (火) お仕事ゼミ
- 24 日 (金) PTA 読み聞かせ①
- 28 日 (火) プール開き、クラブ①
- 29 日 (水) 6 学年社会見学

5/12 体育科 仲間作り運動『ブラックホール』

6年1組
授業者
米山 忍教諭



学習問題

どうしたらフラフープにあたらないように反対側へ行けるか？

<お願い> 自力登校のお願い

～足腰を鍛えよう！！～

本校の登下校は、バス通学の児童以外は、基本的に児童が自分の足で歩くことになっています。1年生も毎日の集団登下校で、ずいぶんと自力登校に慣れてきているようです。小学生のこの時期に、足腰をつくり、心を強くするために、保護者の方からも自力登校を呼びかけていただけますようご協力をお願いします。

(けがや体調不良などで、送迎が必要な場合には、無理をさせず送迎をしてください。)

また、送迎の際、児童が駐車場の出入り口付近を通行するときには、十分に注意をしてください。特に駐車場から出るときには、心に余裕を持って、児童優先をお願いします。

■ 編集後記

先日、ラボ所長 (研究主任) の米山忍先生が体育の授業を自主的に公開してくださいました。

6年1組の子どもたちは、仲間と試行錯誤しながら問題解決をする中で、「体づくり運動」の楽しさを存分に味わうとともに、自分のよさ・仲間のよさに気付いていきました。

佐久平浅間小学校では、本年度も全教職員で、「ちがいをチカラにかえる授業づくり」を、日々進めてまいります。

(文責：教頭 下條拓也)